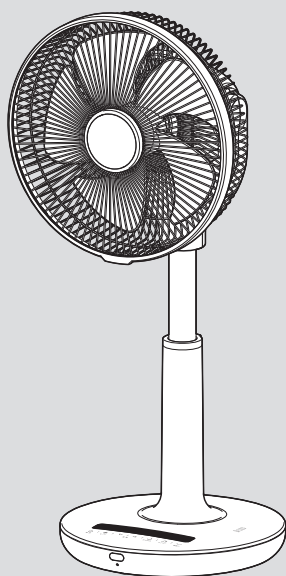


THREEUP

音声操作DCリビングファン

LF-T2523

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
パッケージ内容	3
仕様	3
各部のなまえ	4

ご使用前に

リモコンについて	5
設置について	5

ご使用方法

運転する	6
停止する	6
風量を切り替える	7
微風モードとパワフルモードを使う	8
おやすみモードを使う	9
オフタイマーを使う	10
オンタイマーを使う	11~12
首振り運転をする	12~13
高さを調節する	13
音声で操作する	14~15

点検・修理



お手入れと保管方法	16~17
故障かな?と思ったら	18
長期使用製品についての注意	18
保証・サービス	裏表紙

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損傷に結びつくもの。
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガの原因になります。修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。感電やケガ、事故の原因になります。屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。本体の変形によるショート、発火の原因になります。

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。火災ややけどの原因になります。

引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しないでください。また、本体に向けて吹きかけないでください。

爆発や火災の原因になります。

風を長時間、直接身体にあてないでください。

特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方は注意してください。

健康を害する原因になります。



禁止

本体のすき間や可動部、音声操作用マイクに、ピンや針金など異物を入れないでください。感電や故障の原因になります。

乳幼児の手の届くところにボタン電池を置かないでください。

ボタン電池を誤飲する原因になります。万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。

ボタン電池を火の中に入れて、水に濡らしたりしないでください。また、分解や加熱をしないでください。破裂や発熱の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。

異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

警告

電源プラグや電源コードを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極 (+/-) にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼ってください。

- 複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- 廃棄する際は、お住いの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出してください。

- 消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。
- 液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
- 漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。



必ず守る

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われるときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

注意

本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

前/後ろガードや羽根を取り外した状態で運転しないでください。

ケガや事故、故障の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。

移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止



禁止

自動首振り機能は、手で首振りの角度を変更しないでください。

故障の原因になります。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

落下、転倒などにより、ケガや事故、故障の原因になります。

⚠ 注意

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。衣類やカーテンなどで送風口や吸気口がふさがれたり本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

衣類の真下やカーテンの近く、本体に衣類をかけて使用しないでください。吸い込みによる故障や事故の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。

犬や猫などのペット用として使わないでください。ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。



禁止

ボタン電池を素手で取り扱わないでください。

- 電極 (+/-) を素手で同時に触ると、一気に放電して、消耗を早める原因になります。
- 汗や手油などが付着すると、接触不良の原因になります。

本製品の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。



必ず守る

ボタン電池は電極 (+/-) の向きに十分注意して装着してください。

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因になります。



接触禁止

運転(羽根の回転)中は、ガードの内側に髪の毛などが巻き込まれないように十分に注意してください。また、ガードの内側に指などを入れないでください。

ケガや故障の原因になります。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本体一式	1	リモコン (CR2025電池内蔵)	1
取扱説明書 (保証書付き) 本書	1	—	—

仕様

本体サイズ	幅29.5×奥行27.5×高さ58～68cm	重量	約2.7 kg
材質	ABS、PP	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	20W	風量設定	10段階
首振り	左右85°(自動)、上方向90°・下方向15°(手動)		
オン・オフタイマー設定	1～8時間(1時間単位)	機能	音声操作、おやすみモード
1時間あたりの電気代	約0.62円	コード長	約1.5 m

※ 製品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

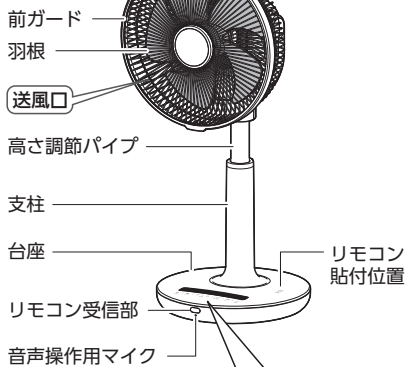
※ 適用畳数(目安)は当社基準により設定しております。

※ 1時間あたりの電気代は、単価31円/kWh(税込)で計算した際の目安となります。

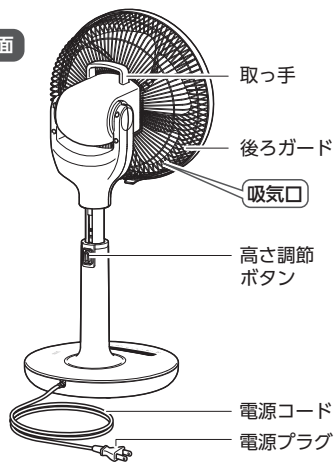
各部のなまえ

■ 本体

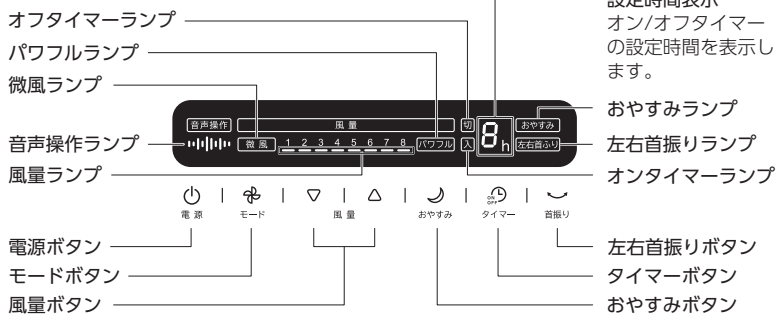
正面



背面

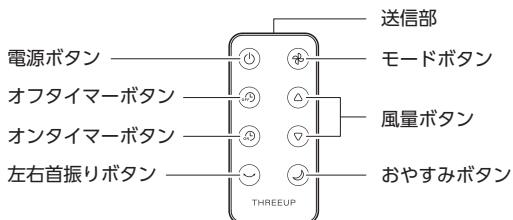


操作部/ディスプレイ



■ 付属品

● リモコン

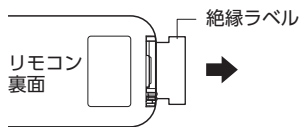


ご使用の前に

リモコンについて

工場出荷の段階でボタン電池が装着されています。
ご使用前に絶縁ラベルを引き抜いてください。

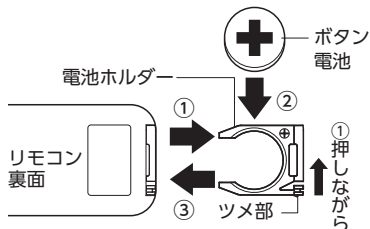
※製品に付属しているボタン電池はテスト用のため、早く消耗する場合があります。



■ ボタン電池の交換方法

使用するボタン電池は「CR2025/3V」です。

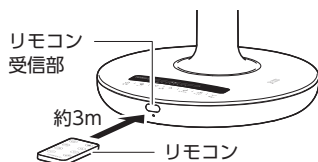
- ① リモコン裏面の電池ホルダーのツメ部を、矢印方向に押しながら引き抜きます。
- ② 新しいボタン電池の【+】を上にして装着します。
- ③ 電池ホルダーを「カチッ」と音がするまで、はめ込みます。



■ 操作範囲

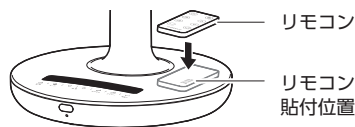
リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて使用してください。操作距離は直線で約3mです。

テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作することがあります。これは本製品と同じ周波数を利用している機器で起きる現象です。そのような場合は本体に影響しない場所でご使用ください。



■ 収納について

リモコンは本体のリモコン貼付位置に貼り付けることができます。



設置について

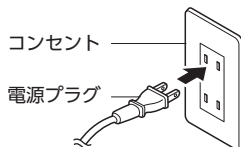
本体は障害物がなく、安定した水平な場所に設置してください。

- 不安定な場所や棚の上への設置は、転倒や落下によるケガや破損の原因になります。
- カーテンなどの近くや毛足の長いじゅうたんなどの上に設置すると、巻き込みによる事故や転倒、破損の原因になります。

ご使用方法

運転する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピーッ”と電子音が鳴って、全ての運転ランプと設定時間表示が点灯したあとに消灯し、待機状態となります。



- ② 本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。
『風量』ランプ「1」が点灯し、風量「1」で運転を開始します。
- 本体とリモコンのボタン操作時は、“ピッ”と電子音が鳴ります。
 - お好みで風量の切り替え、左右首振り設定、オン/オフタイマー設定、おやすみモード設定を行ってください。

操作部 / ディスプレイ



リモコン



停止する

運転中に本体またはリモコンの『電源』ボタンを押します。
“ピーッ”と電子音が鳴って、全ての運転ランプと設定時間表示が消灯し、運転を停止します。
ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。
(オフタイマー設定とおやすみモードは除く)
初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときは、風量「1」で運転を開始します。

減灯機能

運転ランプと設定時間表示は、最後の操作から約1分後に減灯します。

ご使用方法

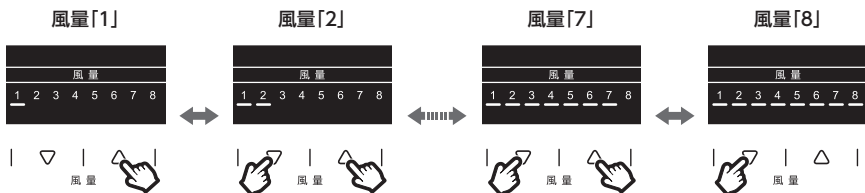
風量を切り替える

送風運転の風量を「1」～「8」の8段階で切り替えることができます。

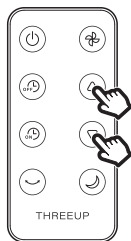
運転中に本体またはリモコンの「風量」ボタン「△」または「▽」を押します。「風量」ボタンを押すたびに風量と点灯する「風量」ランプが切り替わります。

- 「△」を押すたびに風量が強くなり、「▽」を押すたびに風量が弱くなります。
- 風量「1」のときに「▽」を押したときと、風量「8」のときに「△」を押したときは、風量は切り替わらないで“ピピピッ”と電子音が鳴ります。

操作部 / ディスプレイ



リモコン



微風モードとパワフルモードを使う

■ 微風モードとパワフルモードの動作内容

微風モード	送風運転の風量「1」よりもさらに弱い風量に切り替えることができます。
パワフルモード	送風運転の風量「8」よりもさらに強い風量に切り替えることができます。

■ 微風モードとパワフルモードを切り替える

運転中に本体またはリモコンの『モード』ボタンを押します。

『モード』ボタンを押すたびに下図の順で運転モードが切り替わります。設定にあわせて『微風』ランプまたは『パワフル』ランプが点灯します。

■ 微風モードとパワフルモードを解除する

『微風』ランプまたは『パワフル』ランプが消灯して送風運転に切り替わるまで、繰り返し本体またはリモコンの『モード』ボタンを押します。

解除後の風量設定は、微風モードとパワフルモードの設定前と同じになります。

操作部 / ディスプレイ



リモコン



メモ

- 本体またはリモコンの『風量』ボタン「△」または「▽」を押して解除することもできます。
- ・微風モード運転時に「△」または「▽」を押した場合は、微風モードの風量から1段階上の風量になります。
 - ・パワフルモード運転時に「△」または「▽」を押した場合は、パワフルの風量から1段階下の風量になります。

ご使用方法

おやすみモードを使う

『おやすみ』ランプ以外のディスプレイ表示がすべて消灯し、設定した風量から約20分経過するたびに風量「微風」まで1段階ずつ下がりながら運転します。

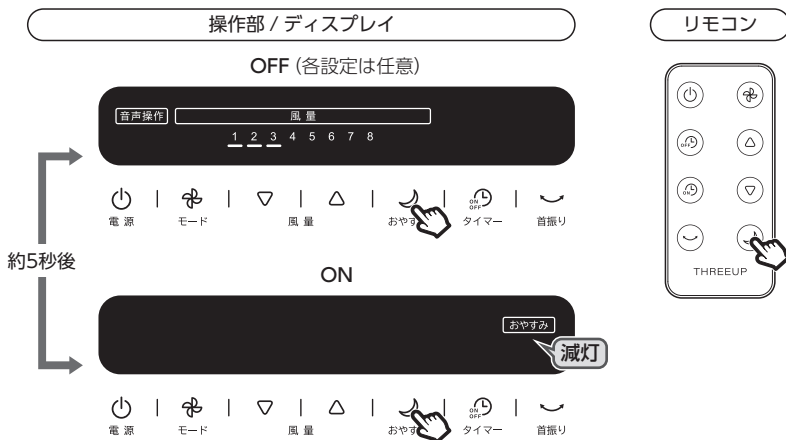
■ おやすみモードを設定する

運転中に本体またはリモコンの『おやすみ』ボタンを押します。

約5秒後に『おやすみ』ランプ以外のディスプレイ表示が消灯、『おやすみ』ランプが減灯して、設定時の風量にあわせて下のグラフのように運転します。

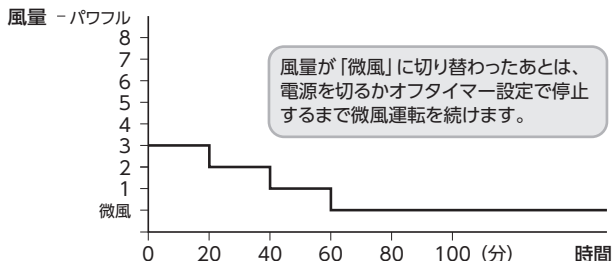
■ おやすみモードを解除する

もう一度本体またはリモコンの『おやすみ』ボタンを押すと、『おやすみ』ランプが減灯から点灯に約5秒間切り替わります。点灯中にもう一度『おやすみ』ボタンを押すと、おやすみモードが解除されてディスプレイ表示が点灯し、『おやすみ』ランプが消灯します。



■ おやすみモードの動作内容

- 例：風量「3」でおやすみモードを設定したときの動作



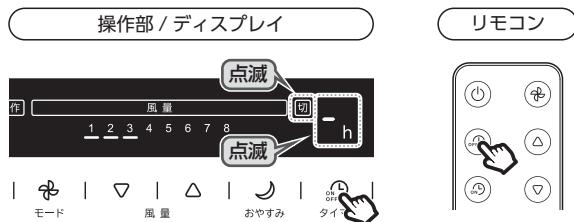
メモ 他のボタンを押すとディスプレイ表示が約5秒間点灯します。点灯中に操作すると設定が変更できます。

オフタイマーを使う

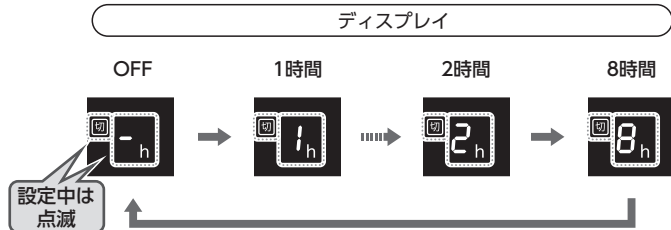
1～8時間(1時間単位)の範囲で設定した時間が経過すると自動で運転を停止します。

■ オフタイマーを設定する

- ① 運転中に本体の「タイマー」ボタンまたはリモコンの「オフタイマー」ボタンを押します。「オフタイマー」ランプと「設定時間表示」が点滅します。



- ② 「設定時間表示」の点滅中に、本体の「タイマー」ボタンまたはリモコンの「オフタイマー」ボタンを押します。ボタンを押すたびに1時間単位で設定時間が切り替わります。「設定時間表示」の点滅時間は約5秒間です。



- ③ 時間を設定したあと、「オフタイマー」ランプと「設定時間表示」が点滅から点灯に切り替わると、設定完了となります。オフタイマーの設定中は、時間経過にあわせて「設定時間表示」に残り時間を表示します。

■ オフタイマーを解除する

本体の「タイマー」ボタンまたはリモコンの「オフタイマー」ボタンを繰り返し押して設定時間を「-h」にあわせると、約5秒後に解除されます。

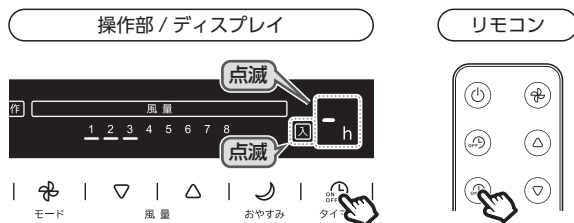
ご使用方法

オンタイマーを使う

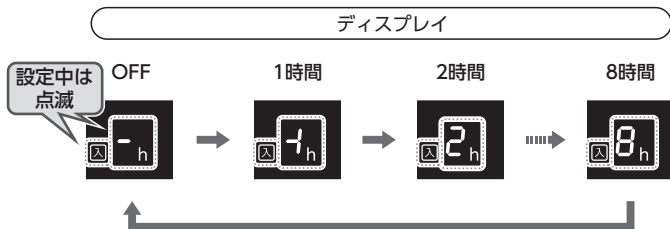
1～8時間（1時間単位）の範囲で設定した時間が経過すると自動で運転を開始します。

■ オンタイマーの設定のしかた

- ① 待機中に本体の「タイマー」ボタンまたはリモコンの「オンタイマー」ボタンを押します。「オンタイマー」ランプと「設定時間表示」が点滅します。



- ② 「設定時間表示」の点滅中に、本体の「タイマー」ボタンまたはリモコンの「オンタイマー」ボタンを押します。ボタンを押すたびに1時間単位で設定時間が切り替わります。「設定時間表示」の点滅時間は約5秒間です。



- ③ 時間を設定したあと、「オンタイマー」ランプと「設定時間表示」が点滅から点灯に切り替わると設定完了となり、「オンタイマー」ランプと「設定時間表示」以外の表示が消灯します。オンタイマーの設定中は「オンタイマー」ランプと「設定時間表示」のみ点灯し、設定完了から約1分後に減灯します。
- ④ 設定した時間が経過すると“ピッ”と電子音が鳴り、記憶された動作で運転を開始します。

■ 運転開始時の動作を設定または変更する

- 本体の「タイマー」ボタンまたはリモコンの「オンタイマー」ボタンを押すと、設定されている運転ランプが点灯し、運転開始時の動作設定を変更することができます。最後の操作から約5秒後に「オンタイマー」ランプと「設定時間表示」以外の表示が消灯すると、設定完了となります。
- オンタイマー設定時は、おやすみモードを設定することができません

■ オンタイマー設定完了後のディスプレイ表示

- ・オンタイマーの設定中は、『オンタイマー』ランプと『設定時間表示』のみ点灯します。
- ・時間経過にあわせて残り時間も減少します。

■ オンタイマーを解除する

本体またはリモコンの『タイマー』ボタンを繰り返し押し、設定時間を「-h」にあわせるか、『電源』ボタンを押すと、『オンタイマー』ランプが消灯して解除されます。

『電源』ボタンを押したときは、運転を開始します。

首振り運転をする

- 上方向へ約90°、下方向へ約15°の範囲で調節できます。(手動)
- 左右方向へ約85°の範囲で首振り運転します。(自動)

⚠ 注意



禁止

左右方向の首振りを手動で調節しないでください。
設定した角度で動かなくなるなど故障の原因になります。

■ 左右方向の首振り (自動)

●開始する

運転中に本体またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押します。
『左右首振り』ランプが点灯して、左右方向に首振り運転を開始します。

●停止する

もう一度本体またはリモコンの『左右首振り』ボタンを押します。
『左右首振り』ランプが消灯して、首振り運転を停止します。

操作部

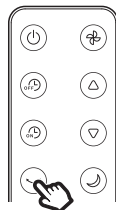
OFF



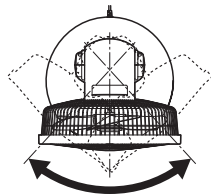
ON



リモコン



左右方向 可動範囲

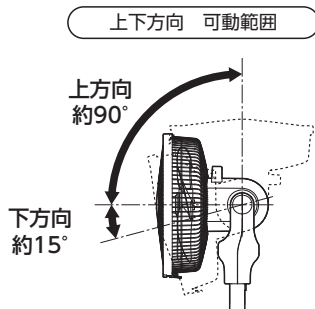


約85° (左右各42.5°)

ご使用方法

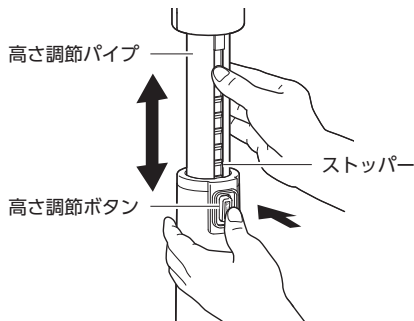
■ 上下方向の首振り (手動)

ガード部を持ち、手で角度を調節します。



高さを調節する

- 『高さ調節』ボタンを押しながら高さ調節パイプを引き上げると、固定が解除されて高さの調節ができます。『高さ調節』ボタンを放して、ストッパーで固定される位置で調節してください。
- 高さを下げるときは、『高さ調節』ボタンを押さなくても調節できます。高さは9段階で調節できます。



音声で操作する

本体内蔵の音声操作用マイクに向かって操作ワード (決まった音声) で話しかけることにより、操作することができます。

※操作ワード (決まった音声) を音声の届く距離内で話しかけてください。

■ ウェイクアップワードについて

音声操作モードを起動するための音声です。次の音声で話しかけてください。

音声

はい、せんぷうき

■ 操作ワードの一覧

操作を指示するための音声です。次のいずれかの音声で話しかけてください。

操作の分類	操作ワード	操作内容
運転の開始と停止	でんげんをいれて	運転を開始する
	でんげんをきって	運転を停止する
左右首振りの開始と停止	さゆうくびふり	左右首振りを開始する
	くびふりをとめて	左右首振りを停止する
風量の切り替え	かぜをよわくして	風量を弱くする
	かぜをつよくして	風量を強くする
	ふうりょう★※	指示した風量に切り替える
オフタイマーの設定と解除	おふたいまー★※じかん	オフタイマーを★※時間で設定する
	おふたいまーかいじょ	オフタイマーを解除する
オンタイマーの設定と解除	おんたいまー★※じかん	オンタイマーを★※時間で設定する
	おんたいまーかいじょ	オンタイマーを解除する
微風モードとパワフルモードの設定	びふうもーど	微風モードに切り替える
	ぱわふるもーど	パワフルモードに切り替える
おやすみモードの設定と解除	おやすみもーど	おやすみモードを設定する
	おやすみもーどかいじょ	おやすみモードを解除する

※★は次ページの「数字の読みかたについて」を参照して、1～8までの希望する風量または時間を指示してください。

ご使用方法

■ 数字の読みかたについて

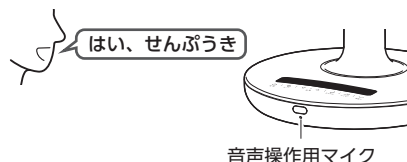
風量または時間を指示するときは、次の読みかたで話しかけてください。

数字	読みかた
1	いち
2	に
3	さん
4	よん・よ

数字	読みかた
5	ご
6	ろく
7	なな・しち
8	はち

■ 音声で操作する

- ① 音声操作マイクに向かって「はい、せんぷうき」と話しかけて音声操作モードを起動します。

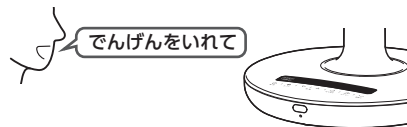


音声操作モードが起動すると“ピッ”と電子音が鳴り、「音声操作」ランプが約10秒間点灯します。

※音声操作モードは起動から10秒間で自動的に解除されます。



- ② 「音声操作」ランプの点灯中に本体へ向けて操作ワードで話しかけます。



操作ワードを認識すると“ピッ”と電子音が鳴り、「風量」ランプが点灯して運転を開始します。



- ③ 希望する動作の操作ワードで話しかけます。
複数の操作をしたい場合は、「音声操作」ランプの点灯中に続けて話しかけてください。

お手入れと保管方法

⚠ 警告

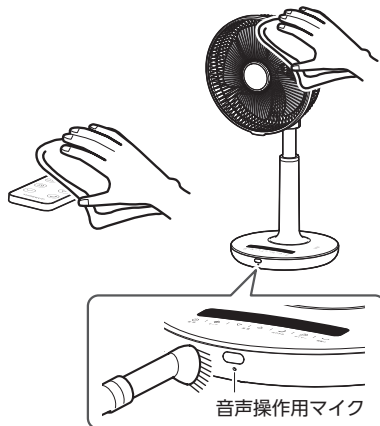


必ず守る

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガの原因になります。

■ 本体とリモコンのお手入れ

- ぬるま湯が薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、しっかりと乾かしてください。
- お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- リモコンのボタン電池は取り外してください。
- 音声操作作用マイク穴にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。

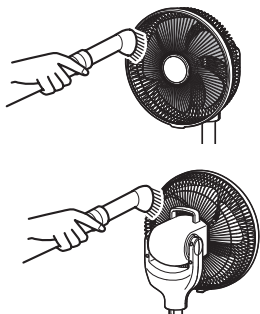


■ 前ガード、後ろガード、羽根のお手入れ

ガードのすき間にたまったホコリは掃除機で吸い取ってください。

汚れがひどい場合は、前ガードと羽根を取り外してお手入れをしてください。

ホコリがたまった状態でご使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。定期的に点検、お手入れをしてください。



■ 保管方法

- リモコンからボタン電池を抜いて、ボタン電池の電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼って保管してください。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

■ 前ガードと羽根の取り外しかた

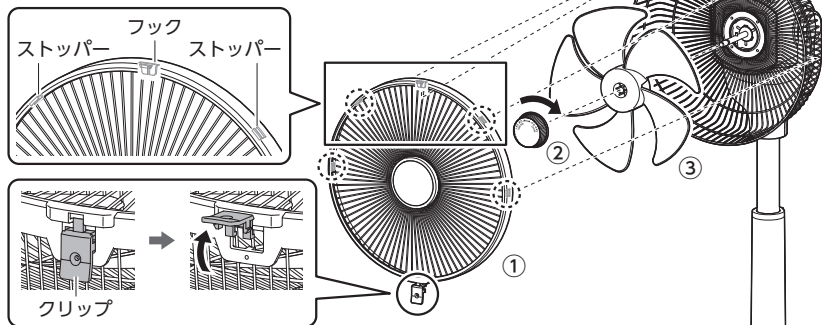
① 前ガードを取り外します。

クリップを開いたあと、前ガードの周囲を下から上に向かって引っ張りながらストッパー（●部 4か所）を枠から取り外し、最後に前ガードを持ち上げてフックを取り外します。

② スピンナーを取り外します。

片手で羽根を持ち、スピナーを「ゆるむ/LOOSE」の方向（時計回り）に回してください。

③ 羽根を取り外します。



■ 前ガードと羽根の取り付けかた

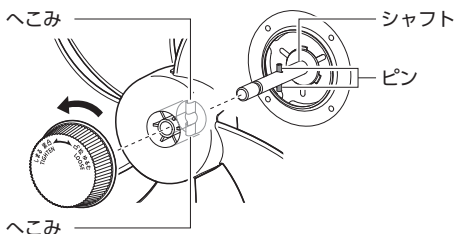
次の内容に注意して取り外しと逆の手順で取り付けてください。

●羽根の取り付け

羽根のへこみとシャフトのピンの位置をあわせてはめ込んでください。

●スピナーの取り付け

片手で羽根を持ち、スピナーを「しめる/TIGHTEN」の方向（反時計回り）にしっかり締め付けてください。

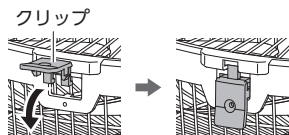


注意

スピナーの締め付けが緩いまま使用すると、本体が振動したり、音が大きくなったりして、破損や故障の原因になります。

●前ガードの取り付け

フックを後ろガードに引っ掛けたあと、ストッパーをななめ上から両側の順に枠に取り付け、クリップを閉じて固定してください。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症状	考えられる原因	対処方法
羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが外れている。 電源が入っていない。 通電していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに接続してください。 本体またはリモコンの「電源」ボタンを押して運転を開始してください。 ブレードカーが落ちていないか確認してください。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> オフタイマーを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> オフタイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。設定をOFFにするか、設定を変更してください。
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 不安定な場所に設置している。 羽根にホコリが付着している。 前ガードや後ろガード、羽根、スピナーが正しく取り付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 水平で安定した場所に設置してください。 「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。 「お手入れと保管方法」に従って、正しく取り付けてください。
左右首振り時に音がする	<ul style="list-style-type: none"> 首振り運転時にモーターの音が大きくなることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> 首振りモーター特有の音で、故障ではありません。
リモコンで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> 「電源」ボタンを押していない。 ボタン電池が消耗している。 ボタン電池の入れかた(+/-)の向きが間違っている。 本体の受信部にリモコンの送信部を向けていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 「電源」ボタンを押してください。 新しいボタン電池に交換してください。 ボタン電池を正しく入れ直してください。 リモコンの送信部を本体の受信部に向けてください。また、誤作動などが発生する場合は、本体の設置場所を変更してください。
運転中にディスプレイが消えた	<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードの設定中は、ディスプレイの表示が消灯したままで運転します。
音声操作中に勝手に反応する	<ul style="list-style-type: none"> テレビなどの音声を認識している。 	<ul style="list-style-type: none"> 音声操作中はテレビなどの音量を下げてください。
音声操作に反応しない	<ul style="list-style-type: none"> 音声操作モードの起動から10秒経過している。 騒音がある場所で使用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 音声操作モードは起動から10秒間で自動的に解除されます。もう一度音声操作モードを起動してください。 騒音のある環境では反応しづらくなる場合があります。騒音のない場所へ移動するか、静かになるまで待ってから音声操作をしてください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。
 ※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長期使用製品についてのご注意

長期間の使用により下記のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはスリーアップカスタマーサポートにご相談ください。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● スイッチを入れてもファンが回らない。 ● ファンが回っても、回転が不規則に変化する。 ● 回転するときに異常な音や振動がする。 ● モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが折れ曲がったり、溶融(変形)したりしている。 ● 電源コードに触れると、電源が切れたり入ったりする。 |
|--|---|

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は右記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。「標準的な使用条件を超えて用いた場合に、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火やケガなどの事故に至る可能性があります。」

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「スリーアップカスタマーサポート」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載しています。

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
設置	本書に基づく設置	
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運転時間	8h/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年